

Q エクスプローラーの「送る」に機能を追加したい

エクスプローラーを右クリックして表示されるメニューにある「送る」が便利でよく使っています。ここに任意のプログラムを登録することはできるのでしょうか。

A エクスプローラーでファイルを選択して右クリックしたときに表示されるコンテキストメニューにある「送る」を使うと、ファイルを別のフォルダーに移動させたり、圧縮したりとい

った処理が行えます。また、一部のアプリケーションは、ここにコマンドを登録する場合があります。

この部分は、ユーザーがプログラムを登録して簡単にファイルを処理できるようになっています。プログ

ラムへのショートカットを「SendTo」フォルダーに置けば、「送る」のサブメニューにそのプログラムが表示されるようになります。複数ファイルを処理させるなどは面倒ですが、指定した1つのファイルを特定のアプリケーションの処理対象にする項目は簡単に作成することができます。

エクスプローラーのアドレスバーに「shell:sendto」と入力して「SendTo」フォルダーを開きます(図1)。ここにフォルダーへのショートカットを置けば、該当のフォルダーへのファイルコピーが行え、プログラムへのショートカットを置けば、そのプログラムでファイルを開くことができます(図2)。

ショートカットに付けた名前が「送る」のサブメニューに表示されるので、できるだけ分かりやすい名前を付けておきましょう(図3~図5)。

注意したいのは、「送る」ではファイルの種類をチェックできないため、どんなファイルも指定できてしまうという点です。登録したアプリケーションは、指定されたファイルを無理やり開こうとします。例えば画像のJPEGファイルをメモ帳で開く、といったことが起こり得ます。場合によっては、システムが不調になったり、ファイルを壊してしまう危険性もあるので、注意しましょう。

(塩田 紳二=テクニカルライター)

「送る」にプログラムを追加するには

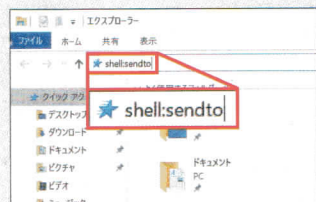


図1 エクスプローラーを開き、アドレスバーに「shell:sendto」と入力して「送る」フォルダーを開く

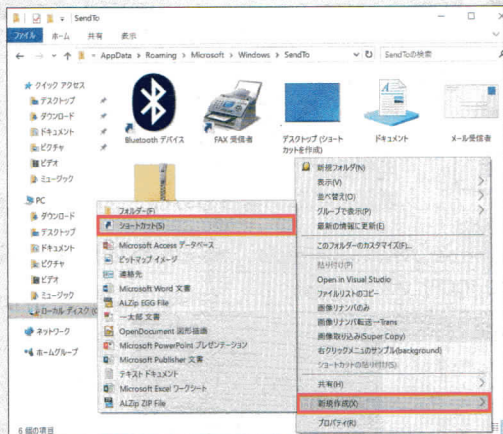


図2 「SendTo」フォルダーで新規作成から「ショートカット」を選択する

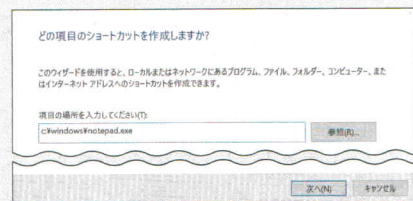


図3 登録するプログラムを指定する。ここでは「notepad.exe」(メモ帳)を例にした

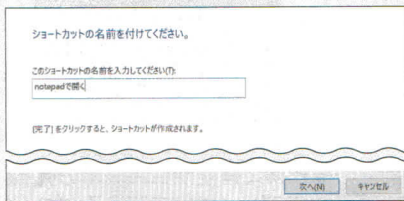


図4 作成するショートカットの名前が「送る」メニューに表示されるので、分かりやすい名前を付けよう

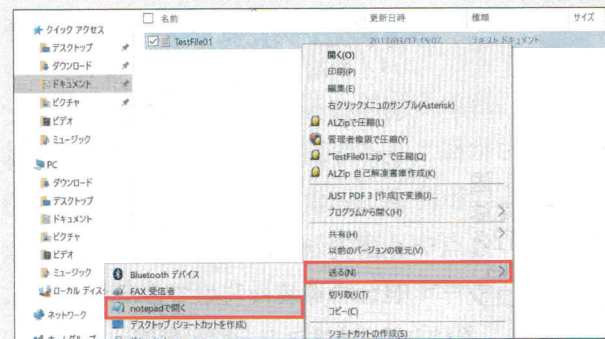


図5 適当なファイルを選んで右クリックメニューから「送る」を選ぶと、登録した「notepadで開く」が表示される。これを選べば、選択したファイルを開いた状態でメモ帳が起動する